

森林資源の循環利用の促進に関する 年次報告書



令和2年10月
鹿児島県

はじめに

森林は、県土を守り、清らかな水や美しい景観を提供するとともに、生物多様性を保全し、地球温暖化の主な原因とされる二酸化炭素を吸収・貯蔵するはたらしを有するほか、木材をはじめとする林産物を供給するなど、安心・安全な県民の生活になくてはならない県民共通の財産です。

このような中、本県のスギ・ヒノキ等の人工林は本格的な利用期を迎えており、この豊富な森林資源を循環利用することにより、森林の公益的機能の持続的な発揮を図りつつ、林業の成長産業化を実現していくことが重要となっております。

一方、林業の採算性の悪化、森林所有者の高齢化及び不在村化等により、手入れの行き届いていない人工林や皆伐されたまま植林されずに放置された森林が増加しつつあり、森林の有する機能の低下が懸念されていることから、「植える」、「育てる」、「使う」、「植える」という森林資源の循環利用を促進することが非常に重要となっております。

このため、森林の有する機能が発揮されるとともに、森林資源が将来にわたり活用され、地域が発展することを目指して「森林資源の循環利用の促進に関するかごしま県民条例（通称：かごしまみんなの森条例）」が議員提案により平成29年12月に制定され、再生林の推進や県産材の利用促進など、森林資源の循環利用の促進に関する取組を継続的かつ包括的に展開していくこととなりました。

今回、本条例第21条に基づき、令和元年度に実施した森林資源の循環利用の促進に関する施策及びその成果等を取りまとめましたので報告します。

森林資源の循環利用の促進に関するかごしま県民条例（抄）

（施策の実施状況の報告等）

第21条 知事は、毎年度、県議会に森林資源の循環利用の促進に関して前年度に実施した施策及びその成果に関する報告書を提出するとともに、これを公表しなければならない。

目 次

I	令和元年度に実施した施策及びその成果	1
1	推進体制の整備	1
2	森林の整備及び保全	2
3	県産材の生産体制の強化	3
4	再造林及び間伐等の促進	5
5	流通加工体制の整備	7
6	県産材の利用促進	9
7	県産木材製品の国内販売等の促進	11
8	県産材の有効活用の促進	12
9	人材の確保及び育成	13
10	特用林産物の振興	15
11	普及啓発及び木育の推進	17
	(参考) 林業の主要指標の推移	19
II	森林環境税関係事業の取組状況〔令和元年度〕	20

(別冊) 森林資源の循環利用の促進に関するかごしま県民条例

I 令和元年度に実施した施策及びその成果

1 推進体制の整備（条例第10条関係）

森林資源の循環利用の促進に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、各種会議等を開催し、行政と林業関係者間の情報共有を図るとともに、推進体制の整備に向けた協議等を行った。

〔 主な取組等 地域未来の森林（もり）づくり推進会議：5地域
林業成長産業化地域重点プロジェクト会議：28回 〕

事業名	取組及び成果等
(1) 未来につなぐ森林（もり）づくり推進事業（一部） ※森林環境税関係事業	○木材生産、間伐、再造林などの取組を総合的かつ一体的に推進するための会議の開催 ・未来の森林（もり）づくり推進本部会議の開催：1回 ・未来の森林（もり）づくり推進幹事会の開催：2回 ○普及啓発活動、技術研修会の開催 ・地域未来の森林（もり）づくり推進会議及び再造林技術研修会の開催：5地域
(2) 林業成長産業化地域創出モデル事業（一部）	○モデル事業の推進体制の構築及び進捗管理 ・推進部会の開催：2回 ・重点プロジェクト会議の開催：28回



再造林技術研修会（鹿児島市）
（未来につなぐ森林（もり）づくり推進事業）



重点プロジェクト会議
（林業成長産業化地域創出モデル事業）

2 森林の整備及び保全（条例第11条関係）

森林の有する多面的機能の発揮を図るため、適切な森林施業に必要な森林調査や森林所有者の合意形成などの地域活動を支援した。

また、北薩地域森林計画区の市町を対象に、地籍情報等に対応した林地台帳原案を提供し、林地台帳の精度向上を支援した。

〔 主な取組等 地域活動対象森林面積： 670ha
林地台帳原案の提供： 4市2町 〕

事業名	取組及び成果等
(1) 森林整備地域活動支援事業	○森林経営計画の作成，森林施業の集約化のための森林調査，森林所有者の合意形成及び既存路網の簡易な改良 ・地域活動対象森林面積：670ha，6事業体（8市2町）
(2) 林地台帳整備支援事業	○地籍調査の成果を反映した森林計画図簿に必要な基礎データの作成 ・林地台帳原案の提供：4市2町



森林施業に必要な森林調査
(森林整備地域活動支援事業)



既存路網の簡易な改良
(森林整備地域活動支援事業)

3 県産材の生産体制の強化（条例第12条関係）

木材を安定的かつ効率的に生産するため、それぞれの目的・役割に応じて、森林管理道、林業専用道等を計画的に整備するとともに、低コスト作業システムの構築を図るために必要な高性能林業機械等の導入を推進した。

主な取組等	森林管理道：	5,248m
	林業専用道：	4,759m
	森林作業道等：	321,943m
	路網整備合計：	331,950m
	高性能林業機械等導入：	11台

事業名	取組及び成果等
(1) 林道事業	○機械化等による効率的な森林施業に必要な路網を整備するため、それぞれの目的・役割に応じて、森林管理道、林業専用道を計画的に整備 ・森林管理道の整備：5,248m ・林業専用道の整備：707m
(2) 造林補助事業（一部）	○間伐材の搬出等を効率的に実施するための森林作業道の開設 ・森林作業道の整備：127,810m
(3) ふるさとの森生産性強化対策事業（一部）	○間伐材の搬出を効率的に実施するための林業専用道及び森林作業道の開設 ・林業専用道の整備：1,520m ・森林作業道の整備：102,675m ○森林整備の効率的かつ円滑な実施及び低コスト作業システムの構築を図るために必要な高性能林業機械等の導入 ・高性能林業機械等の導入：6台
(4) 次世代ふるさとの森再生事業（一部）	○間伐材の搬出を効率的に実施するための林業専用道及び森林作業道の開設 ・林業専用道の整備：1,080m ・森林作業道の整備：2,226m
(5) 林業成長産業化地域創出モデル事業（一部）	○木材の搬出を効率的に実施するための林業専用道の開設 ・林業専用道の整備：1,452m ○森林整備の効率的かつ円滑な実施及び低コスト作業システムの構築を図るために必要な高性能林業機械等の導入 ・高性能林業機械等の導入：4台
(6) 林業・木材産業構造改革事業（一部）	○森林整備の効率的かつ円滑な実施及び低コスト作業システムの構築を図るために必要な高性能林業機械等の導入 ・高性能林業機械等の導入（リース支援）：1台
(7) 未来につなぐ森林（もり）づくり推進事業（一部） ※森林環境税関係事業	○間伐材搬出に必要な作業路・集材路の開設及び間伐等に必要な機械・器具の整備 ・作業路及び集材路の整備：89,232m ・機械・器具の整備：6台



森林管理道の整備
(林道事業)



森林管理道の活用状況
(林道事業)



林業専用道の整備
(林業成長産業化地域創出モデル事業)



森林作業道の整備
(ふるさとの森生産性強化対策事業)



高性能林業機械の導入
(林業成長産業化地域創出モデル事業)



作業路の整備
(未来につなぐ森林(もり)づくり推進事業)

4 再造林及び間伐等の促進（条例第13条関係）

再造林に必要な優良苗木の安定的な供給に向けた採穂園等の整備や苗木生産者の確保・育成，優良種穂の配付等に取り組むとともに，多様で健全な森林を育成するため造林補助事業等により再造林や間伐等の森林整備を推進した。

また，再造林及び再造林地の保育の実施を推進するため，再造林や下刈り作業の省力化に関する研究等を行った。

〔主な取組等 人工造林：575ha（うち再造林：532ha）
間伐：2,665ha（うち搬出間伐：2,382ha）
（※実施面積は補助事業以外も含む）〕

事業名	取組及び成果等
(1) 造林補助事業（一部）	○多様で健全な森林を育成するための人工造林，下刈り，間伐等の森林整備 ・人工造林：457ha ・下刈り：1,982ha ・除伐：557ha ・間伐：1,180ha ほか
(2) 種苗事業	○再造林に必要な優良苗木の安定的な供給に向けた育種母樹の整備，穂木採取，コンテナ苗生産施設の整備，苗木生産実践講座の開催，苗木生産指導員生産指導，需給連絡協議会の開催等 ・母樹造成：5.77ha ・穂木採取：527,430本 ・コンテナ苗生産施設：ビニールハウス，コンテナ容器 ○優良種穂（クロマツ種子及びスギ穂）の採取・配分 ・クロマツ種子：1.0kg ・スギ穂：89,000本
(3) ふるさとの森生産性強化対策事業（一部）	○搬出間伐の実施 ・間伐：836ha
(4) 次世代ふるさとの森再生事業（一部）	○搬出間伐の実施 ・間伐：87ha
(5) 林業成長産業化地域創出モデル事業（一部）	○森林施業の集約化，再造林の推進等 ・森林情報取得調査 ・伐採地の調査及び再造林の推進活動 ・植栽・下刈り作業の効率化や再造林推進に向けた現地研修会及び意見交換会の開催 7回
(6) 未来につなぐ森林（もり）づくり推進事業（一部） ※森林環境税関係事業	○森林（もり）づくり健全化整備 ・除伐・つる切り：75ha，機能増進間伐：62ha，間伐：197ha ○森林（もり）づくり多様化整備 ・強度間伐：108ha ○未来の森林づくりの推進 ・再造林支援：449ha ・防護柵の設置：50,196m ・低密度植栽支援：37ha ・機能再生支援：19ha ・育成整備支援：1,553ha ・意欲ある森林所有者支援：153ha
(7) 県単試験事業（一部）	○再造林等の省力化に関する研究 ・下刈り時期の分散や回数を削減した試験地を設定し，その効果を検証



再造林施行箇所
(造林補助事業)



苗木生産実践講座
(種苗事業)



間伐施行箇所
(ふるさとの森生産性強化対策事業)



下刈り省力化機械研修会
(林業成長産業化地域創出モデル事業)



間伐施行箇所
(未来につなぐ森林(もり)づくり推進事業)



下刈り時期分散試験地
(県単試験事業)

5 流通加工体制の整備（条例第14条関係）

県産材を低コストで安定的に供給できる体制の構築や、木材製品の品質向上等による県産材の競争力強化を図るため、木材の集荷拠点となる中間土場施設や木材加工施設の整備を支援した。

また、木材産業を取り巻く情勢の変化や、今後、増加が見込まれる県産材の生産量に対し適確に対応していくため、木材需給動向等に関する情報収集に努めた。

〔 主な取組等 中間土場施設の整備：1施設
木材加工施設の整備：1施設 〕

事業名	取組及び成果等
(1) 林業成長産業化地域創出モデル事業（一部）	○木材流通の効率化に寄与する中間土場の整備，活用の検討 ・中間土場施設の整備：1施設，1台 ・中間土場活用協議会の設置 ・中間土場活用調査の実施 ・木材集出荷用機械の導入：1台
(2) 林業・木材産業構造改革事業	○同事業等により整備した木材加工流通施設等の効率的かつ効果的な利用を促進するための経営改善指導の実施 ・経営管理指導：12事業体（延べ15回）
(3) 力強い木材産業生産性強化対策事業	○地域材の競争力強化や生産性向上など，体質強化を図るための木材加工流通施設の整備 ・木材加工施設の整備：1施設
(4) 木材需給対策事業	○木材の需給及び価格等に関する情報を収集し，毎月，県ホームページに掲載
(5) 木材産業近代化対策事業	○木材・製材業者等を対象に素材や製材品の生産量，出荷量等の実態調査を実施 ・木材需給動向調査（素材生産量）：64件 ・木材業・製材業動態調査：173件



中間土場施設の整備
(林業成長産業化地域創出モデル事業)



中間土場活用協議会
(林業成長産業化地域創出モデル事業)



木材加工施設(プレカット)の整備
(力強い木材産業生産性強化対策事業)



プレカット製品
(力強い木材産業生産性強化対策事業)

6 県産材の利用促進（条例第15条関係）

品質の確かな「認証かごしま材」の販路拡大等を図るため、品質等確認検査や生産体制指導を行った。

また、地域材を活用した木造公共施設等の整備や「かごしま材」を利用した家づくりに取り組む「かごしま緑の工務店」の活動を支援するなど県産材の利用促進を図った。

〔 主な取組等 木造公共施設等の整備：10施設
かごしま緑の工務店の活動支援：22社 〕

事業名	取組及び成果等
(1) かごしま材品質確保対策事業	○認証かごしま材の品質等の確認検査及び生産体制指導 ・品質等確認検査及び指導：15工場
(2) 木造公共施設整備事業	○地域材を活用した木造公共施設等の整備 ・学校施設の整備：1施設
(3) 木のあふれる街づくり事業（一部） ※森林環境税関係事業	○PR効果の高いモデル的な木製品・木造施設の整備や木製品の開発、児童・生徒用の木製机・椅子等の整備など ・木製品の設置：遊具5基、本棚等8台、椅子10脚、 ・児童・生徒用の木製机・椅子の整備など：163セット（13校）、椅子138脚など ・木造施設の整備：7施設 ・県産材を利用した空間整備：1施設 ・木製品（ベンチ）の開発：1件
(4) 「かごしま木の家」シェア拡大事業	○かごしま材を積極的に使用して家づくりに取り組む「かごしま緑の工務店」の登録促進及び緑の工務店による完成見学会等の販売促進活動の支援 ・かごしま緑の工務店の登録：180社（令和元年度末） ・かごしま緑の工務店の活動支援：22社
(5) かごしまの良か家づくり事業	○「かごしま木の家」の新たな魅力に繋がる実践的取組 ・新たな魅力につながる取組支援：2件
(6) かごしま材利用促進事業	○県産材の利用推進方策等についての協議 ・木材利用推進協議会の開催：1回
(7) CLT等利活用加速化事業（一部）	○CLTを活用したモデル的な建築物の整備 ・木造軸組工法にCLTを活用した施設の整備：1施設



認証かごしま材品質等確認
(かごしま材品質確保対策事業)



地域材を活用した学校施設の整備
(木造公共施設整備事業)



モデル的な木造施設の整備
(木のあふれる街づくり事業)



かごしま緑の工務店の構造見学会
(「かごしま木の家」シェア拡大事業)



かごしま木の家
(かごしまの良か家づくり事業)



C L Tを活用したモデル的な建築物の整備
(C L T等利活用加速化事業)

7 県産木材製品の国内販売等の促進（条例第16条関係）

新たな建築資材であるCLT等の県外への販路拡大を促進するため、県外における技術講習会を開催した。

また、木材輸出に携わる関係者の情報交換及び連携強化を図るとともに、輸出業者による商談等の活動を支援するなど、県産材の更なる輸出拡大を促進した。

〔 主な取組等 CLT等技術講習会の開催 : 1回
県産材輸出促進協議会の開催 : 1回 〕

事業名	取組及び成果等
(1) CLT等中高層建築物利用拡大事業 (一部)	○CLT, 2×4工法部材の販路拡大に向けた県外での技術講習会を開催 ・CLT等技術講習会の開催（福岡県）：1回
(2) 林業成長産業化地域創出モデル事業 (一部)	○CLTの普及促進を図るため、CLT設計解説書を作成 ・CLT設計解説書（Q&A）作成：500部
(3) かがしま材輸出拡大加速化事業	○県産材輸出促進協議会の開催や外国語版PRパンフレットの作成など輸出業者が行う輸出拡大活動への支援 ・県産材輸出促進協議会の開催：1回 ・外国語版PRパンフレットの作成・増刷：14,000部 ・県産材輸出促進セミナーの開催：1回 ・輸出業者が行う商談等に対する支援：5事業者



CLT等技術講習会（福岡県）
（CLT等中高層建築物利用拡大事業）



外国語版PRパンフレットの作成
（かがしま材輸出拡大加速化事業）

8 県産材の有効活用の促進（条例第17条関係）

新たな木材需要の創出を図るため、木材需要調査を実施するとともに、県産スギ材を活用したツーバイフォー工法部材の乾燥技術，改質層付与によるCLTの多機能化，めり込み特性を利用した高靱性軸組工法などに関する研究を行った。

〔 主な取組等 新たな木製品・技術の開発に関する研究：3課題 〕

事業名	取組及び成果等
(1) 林業成長産業化地域創出モデル事業（一部）	○新たな木材需要の創出を図るための木材需要調査の実施 ・木材需要調査（製材工場，素材生産業者，輸出業者，木材販売会社）
(2) 県単試験事業（一部）	○新たな木製品・技術の開発に関する研究 ・改質層の付与によるCLTの多機能化に関する研究 ・スギ材のめり込み特性を活用した高靱性軸組工法の開発 ・県産スギ材を活用したツーバイフォー工法部材の乾燥技術の開発



ツーバイフォー工法部材の乾燥試験
（県単試験事業）

9 人材の確保及び育成（条例第18条関係）

担い手の確保・育成を図るため、関係機関・団体等と連携して、新規就業を促進するための研修や林業労働災害の未然防止のための安全巡回指導等を実施した。

また、建築物の木造化・木質化に必要な知見を有する設計者等を育成するため、技術講習会や構造見学会等を開催した。

主な取組等 「鹿児島きこり塾」 入門コース：5日間 専門コース：14日間 森林施業プランナー研修：13回 建築関係者への木材利用研修会：16回

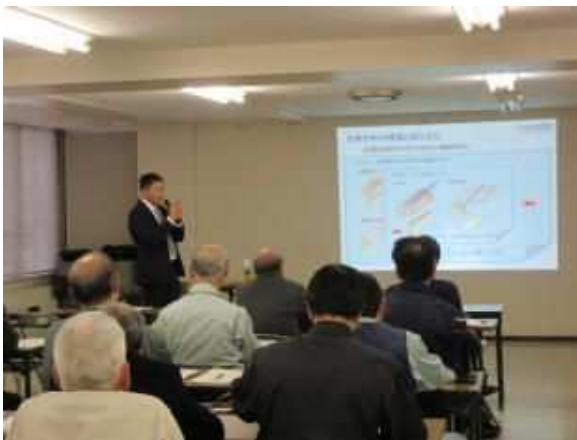
事業名	取組及び成果等
(1) 林業担い手確保・育成総合対策事業	○「鹿児島きこり塾」の開催 ・入門コース：5日間（14人） ・専門コース：14日間（5人） ○林業労働安全巡回指導の実施 ・安全衛生指導員による巡回指導を実施：39事業場
(2) 未来につなぐ森林（もり）づくり推進事業（一部） ※森林環境税関係事業	○森林施業プランナー新規育成及び技能向上のための研修会の開催 ・森林施業プランナー研修会：3回（19人） ・森林施業プランナー地域実践研修会：10回（18人）
(3) 林業後継者育成対策事業	○林業の担い手となる若手林業従事者を対象としたスペシャリスト養成講座の開催 ・受講生：12人 ○地域リーダーの認定 ・指導林家：1人 ・指導林業士：4人 ・青年林業士：3人 ○林業研究グループ九州地区交換研修への参加，指導林家等の学習会及び地域交流会の活動支援
(4) 林業成長産業化地域創出モデル事業（一部）	○林業の担い手の確保・育成に向けた森林・林業に関する情報発信 ・ホームページ，フェイスブックによる発信
(5) CLT等中高層建築物利用拡大事業（一部）	○CLT等の需要拡大を担う技術者等を対象とした講習会等の開催 ・技術講習会：1回（25人） ・構造見学会：1回（46人） ・設計アドバイザー派遣：4回（3設計事務所）
(6) 建築関係者を対象とした木材利用の普及啓発	○他部局等が開催する研修会において，木材利用の取組紹介 ・公立学校施設整備等説明会：1回（77人） ・建築技術職員等担当者研修会：1回（98人） ・建築技術講習会：12回（238人）



鹿児島きこり塾
(林業担い手確保・育成総合対策事業)



森林施業プランナー研修会
(未来につなぐ森林(もり)づくり推進事業)



CLT等技術講習会
(CLT等中高層建築物利用拡大事業)



構造見学会 (CLT使用建築物)
(CLT等中高層建築物利用拡大事業)

10 特用林産物の振興（条例第19条関係）

特用林産物の生産拡大を図るため、担い手の確保・育成や生産基盤の整備、消費拡大の取組を一体的に進め、地域の特性を活かした特用林産物の産地づくりを推進した。

また、豊富な竹林資源を活かして地域の活性化を図るため、早掘りたけのこの生産体制の強化や竹材の有効活用の促進を図った。

主な取組等	生産基盤等整備：樹林造成1.32haほか機械導入等 生産者養成講座：12回 竹林改良：10.68ha 管理路の整備：1,854m
-------	---------------------------------------------------------------------------

事業名	取組及び成果等
(1) 特用林産物の魅力ある産地づくり事業	○担い手育成対策 ・かごしま原木しいたけ生産者養成講座の開催：5回（20人） ・枝物生産者養成講座の開催：4回（17人） ○生産基盤等整備 ・原木しいたけ：ほだ木運搬作業車等の導入：1箇所 ・枝物：シキミ等樹林造成：1.32ha マルチスプレーヤーの導入：1箇所 下刈機械の導入：4台 ・木竹炭：炭窯土場の舗装：1箇所 ○消費拡大推進 ・かごしま原木しいたけフェア等の開催 ・かごしまの農林水産物認証制度（K-GAP）の周知及び取得促進 ・森のごちそうコンクールの開催：1回 ・消費拡大推進のための食育支援：13小中学校
(2) 活動火山周辺地域防災林業対策事業	○降灰防止及び除去施設の整備 ・保管用保冷库：1箇所 ・降灰除去用動力噴霧器：1箇所
(3) かごしまの竹と生きる産地づくり事業	○たけのこ生産の体制づくり ・たけのこ生産者養成講座の開催：3回（12人） ・竹林改良：10.68ha ・管理路の整備：1,854m ○竹材の生産・有効活用の促進 ・チェーンソーの導入：21台 ・竹製品まつりの開催：1回
(4) 林産物等振興対策事業	○生産流通情報の収集・提供 ・たけのこ・竹材等の生産流通情報の収集・提供 ・しいたけ等の生産流通情報の収集・提供 ・花木類等の生産流通情報の収集・提供
(5) しいたけ等振興資金貸付事業	○原木等購入資金 ・原木購入：20m ³ ，種駒購入：200千個 ○共販資金 ・乾しいたけの共販実績：15トン （融資件数：191件）



シキミ林の造成
(特用林産物の魅力ある産地づくり事業)



森のごちそうコンクール
(特用林産物の魅力ある産地づくり推進事業)



竹林改良
(かごしまの竹と生きる産地づくり事業)



竹製品まつり
(かごしまの竹と生きる産地づくり事業)

11 普及啓発及び木育の推進（条例第20条関係）

森林にふれあう機会や森林整備を体験する機会を提供するとともに、県民が自ら企画・実施する学習・体験活動を支援し、県民参加による森林（もり）づくりを推進した。

また、小中学校等の児童や生徒に対して、森林・林業に関する学習・体験活動を実施し、森林・林業に対する理解を深め、森林を守り育てる意識の醸成を図った。

主な取組等	みどりの感謝祭：参加者約2,000人 九州森林(もり)の日植樹祭：参加者約600人 小中学校森林環境教育：17校 992人
-------	---------------------------------------------------------------------

事業名	取組及び成果等
(1) 森林(もり)とのふれあい推進事業 ※森林環境税関係事業	○森林(もり)とのふれあいの推進 ・みどりの感謝祭の開催：約2,000人参加 ・九州森林(もり)の日植樹祭の開催：約600人参加 ○森林・林業のふれあい体験活動の推進 ・森林(もり)の体験活動支援：延べ4,827人参加 ・森林(もり)の体験活動事例発表会の開催：46人参加 ○森林(もり)づくり活動の広報 ・ポスター作成・配布：1,100枚 ・クリアファイル作成・配布：1,000枚 ・インターネット広告：30日間 ・市電内ポスター掲示：14日間
(2) 未来につなぐ森林環境教育推進事業 ※森林環境税関係事業	○小中学校における、森林環境学習・体験活動及び森林環境教育指導者研修の実施 ・実施校数：17校 ・参加人数：児童・生徒 992人 ・森林環境教育指導者研修：18人 ○森林環境教育の実施 ・学校環境緑化・学校林等活動コンクールの開催：28校
(3) 木のあふれる街づくり事業（一部） ※森林環境税関係事業	○県産材の普及 ・木製品の展示・販売 ・木材や木造住宅に関するパネル展示 ・東京オリ・パラの知名度を活かした「かごしま材」のPR ○木育の実施 ・親子木工教室の開催：16回



みどりの感謝祭
(森林(もり)とのふれあい推進事業)



九州森林(もり)の日植樹祭
(森林(もり)とのふれあい推進事業)



森林・林業体験活動
(未来につなぐ森林環境教育推進事業)



親子木工教室
(木のあふれる街づくり事業)



東京オリ・パラの知名度を活かした「かがしま材」のPR
(木のあふれる街づくり事業)

(参考) 林業の主要指標の推移

年 度	H27	H28	H29	H30 (対前年度比)	R元 (対前年度比)
木 材 生 産 量 (千m ³)	867	1,045	1,118	1,248 (112%)	調査中 (-)
林 産 物 生 産 額 (百万円)	13,863	14,515	15,174	16,459 (108%)	調査中 (-)
再 造 林 面 積 (ha)	280	460	512	522 (102%)	532 (102%)
県 産 材 輸 出 量 (千m ³)	87	112	169	236 (140%)	240 (102%)
県 産 材 輸 出 額 (百万円)	944	1,222	1,831	2,561 (140%)	2,599 (101%)
林 業 就 業 者 数 (人)	1,539	1,512	1,478	1,444 (98%)	調査中 (-)

Ⅱ 森林環境税関係事業の取組状況 [令和元年度]

1 森林環境税

(1) 税の目的

すべての県民が享受している公益的機能を有する森林環境の保全及び森林をすべての県民で守り育てる意識の醸成に関する施策に要する財源の確保

(2) 課税の仕組み

個人	現行の県民税均等割額に500円を加算
法人	現行の県民税均等割額に均等割額の5%相当額を加算

(3) 森林環境税条例の適用期間

[第1期] 平成17～21年度 [第2期] 平成22～26年度 [第3期] 平成27～令和元年度

(4) 歳入・歳出予算

(単位：千円)

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
税収見込額	427,644	446,377	443,083	447,582	452,175
徴収取扱費	18,205	18,420	18,453	18,539	18,787
関係事業費	409,439	427,957	424,630	429,043	433,388

2 森林環境税関係事業の概要

(単位：千円)

事業名・事業概要等	3月補正後予算額 (森林環境税充当額) [地方創生推進交付金]
1 森林（もり）にまなびふれあう推進事業 広く県民の森林・林業に対する理解を深めるとともに、森林をすべての県民で守り育てる意識の醸成を図るため、森林にふれあう機会の提供や森林環境教育を実施するとともに、県民が自ら実施する森林・林業とのふれあい活動や森林づくり実践活動等を支援	27,978 (22,548) [5,430]
① 森林（もり）とのふれあい推進事業 ・森林にふれあう機会や森林整備を体験する機会の提供 ・森林・林業に関するふれあい体験活動の支援	19,396 (17,731) [1,665]
② 未来につなぐ森林環境教育推進事業 ・児童・生徒に対する森林環境教育の実施 ・森林環境教育指導者研修の実施 ・緑の少年団の活動推進	6,769 (3,879) [2,890]
③ 多様な主体による森林（もり）づくり推進事業 ・企業による森林（もり）づくり活動の支援 ・森林ボランティアの技術研修や若年層の活動促進	1,813 (938) [875]
2 森林（もり）をまもりそだてる整備事業 良好な森林環境を創出し、将来にわたってすべての県民が森林の恩恵を享受することができる健全な森林を育成するため、間伐・植栽等の森林整備や地域特性を活かした森林づくり、県産材の利用拡大の取組を支援	410,840 (410,840) [—]
① 未来につなぐ森林（もり）づくり推進事業 ・森林（もり）づくり推進活動の支援 ・公益的機能の増進のための間伐等の森林整備や路網等整備の支援 ・人工林伐採跡地における再造林等の推進	310,529 (310,529) [—]
② 里山林総合対策事業 ・幹線道路沿線や里山林等の公益上重要な森林の整備 ・離島などスギ・ヒノキの少ない地域における地域特性を活かした森林整備等 ・被害松林の樹種転換、奄美地域の集落後背地の松の薬剤樹幹注入	55,671 (55,671) [—]
③ 木のおふれる街づくり事業 ・県産材を利用したモデル製品の設置やモデル施設の整備 ・木製品の開発及び県産材利用の普及 ・東京オリ・パラの知名度を活かした「かごしま材」のPR	44,640 (44,640) [—]
合 計	438,818 (433,388) [5,430]

3 森林環境税関係事業の主な取組状況

(1) 森林(もり)にまなびふれあう推進事業

① 森林(もり)とのふれあい推進事業

【目的】 森林にふれあう機会や森林整備を体験する機会を提供するとともに、県民が自ら行う森林・林業とのふれあい体験活動を支援します。

森林の学習・体験活動の支援



「みどりの感謝祭」の開催



「九州森林(もり)の日」の活動



【主な実績】

区 分	H27	H28	H29	H30	R元	計
森林学習・体験活動の支援	37件	37件	35件	33件	30件	172件
参加者数(延べ)	6,504人	7,051人	7,280人	6,000人	4,827人	31,662人

② 未来につなぐ森林環境教育推進事業

【目的】 小中学校等における継続的な森林環境教育を推進し、森林・林業への理解と森林を守り育てる意識の醸成を図ります。

森林・林業教育
(生徒による植栽体験)



森林・林業教育
(生徒による伐採現場見学)



学校環境緑化コンクールの実施



【主な実績】

区 分	H27	H28	H29	H30	R元	計
小中学校の児童・生徒に対する森林・林業教育の実施	17校	17校	17校	17校	17校	85校
参加者数	1,243人	885人	977人	1,123人	992人	5,220人

③ 多様な主体による森林(もり)づくり推進事業

〔目的〕 企業や森林ボランティア団体による森林(もり)づくり活動を支援するとともに、森林ボランティア活動に必要な技術研修や若年層の活動促進を行います。

企業による森林(もり)づくり活動への支援



若人森林ボランティア加入促進



森林ボランティア技術研修
(チェーンソー等の取扱い, 安全教育)



【主な実績】

区 分	H27	H28	H29	H30	R元	計
森林ボランティア技術研修 受講者	159人	299人	253人	212人	178人	1,101人

(2) 森林(もり)をまもりそだてる整備事業

① 未来につなぐ森林(もり)づくり推進事業

〔目的〕 多様で健全な森林を育成するため、間伐・再造林等の森林整備や路網整備を推進します。

間伐された森林



間伐された森林
(PR看板設置)



人工林伐採跡地の再造林



【主な実績】

区分	H27	H28	H29	H30	R元	計
間伐の実施	436ha	802ha	505ha	454ha	334ha	2,531ha
人工林伐採跡地の再造林	192ha	404ha	417ha	431ha	486ha	1,930ha
作業路網の整備	79km	91km	102km	87km	89km	448km

② 里山林総合対策事業

〔目的〕 森林の公益的機能の維持・向上を図るため、地域特性や立地条件に応じた森林整備等を推進します。

雑木竹林の伐採整理



里山林の森林整備
(除間伐・歩道整備)



マツ枯損木の伐倒・除去



【主な実績】

区分	H27	H28	H29	H30	R元	計
雑木竹林の伐採整理	6ha	8ha	4ha	3ha	1ha	22ha
里山林の森林整備等	3箇所	4箇所	3箇所	1箇所	1箇所	12箇所
マツ枯損木の伐倒・除去	1,976m ³	2,018m ³	2,766m ³	2,889m ³	2,568m ³	12,217m ³

③ 木のあふれる街づくり事業

〔目的〕 モデル的な木造施設の整備や新たな木製品の開発を支援するとともに、小中学校における木製机・椅子の整備等を推進します。

木造施設の整備
コミュニティハウス(屋久島町)



木製品の開発
木製ベンチ(鹿児島工学院専門学校)



県産材を利用した空間整備
床の木質化(天城町役場)



【主な実績】

区分	H27	H28	H29	H30	R元	計
木造施設等の整備	5件	5件	12件	7件	9件	38件
木製品の開発	5件	2件	2件	4件	1件	14件
県産材を利用した空間整備	4件	6件	1件	4件	1件	16件